

經濟論叢

第148卷 第4・5・6号

哀 辭

故 堀江保藏名誉教授遺影および略歴

G・マリーンズの外国為替論 (1)……………	本 山 美 彦	1
19世紀末ドイツ電機工業における労働能率増進策 (4)……………	今久保 幸 生	22
スコットランド坑夫繫縛制変遷概観 (2)……………	加 藤 一 弘	48
アメリカ鉄鋼資本の多角的事業展開と 日米合弁企業の位置づけ (2)……………	石 川 康 宏	70
低開発国におけるドラーリゼイション (dolarization)……………	安 原 毅	87
持続的インフレーションと政府……………	国 宗 浩 三	104
時間選好に関する基礎的な考察……………	依 田 高 典	122
短期調整過程の二類型 (1)……………	森 岡 真 史	140
追加償却会計と取替原価償却会計……………	藤 井 深	162

研究ノート

FASB 1976年討議資料に関する研究ノート……………	藤 井 秀 樹	181
------------------------------	---------	-----

追 憶 文

堀江保藏先生を偲んで……………	角 山 榮	190
堀江保藏先生を偲ぶ……………	山 本 有 造	195

学会記事・經濟論叢 第147卷・第148卷 総目録

平成 3 年10・11・12月

京 都 大 學 經 濟 學 會

京都大学経済学会規則（抜萃）

目的及び事業

- 第3条 本会は、経済学・経営学に関する研究・教育の振興と、その成果の普及を図り、京都大学経済学部の発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
1. 機関誌「経済論叢」を発行すること。「経済論叢」は毎月1回発行すること。ただし、臨時特別号を発行することがある。
 2. 「経済学研究叢書」を発行すること。
 3. 学術研究会を開催すること。
 4. 公開講演会を開催すること。
 5. その他本会の目的を達成するために必要な事業。

構成

- 第5条 本会は、左の会員をもって組織する。
1. 正会員
 - (一) 京都大学経済学部教授、助教授、講師、助手及び同学部出身者。
 - (二) 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者。
 - (三) 評議員会にてとくに認められたもの。
 2. 学生会員 京都大学経済学部学生。
 3. 賛助会員 本会の事業を賛助するもの。
- 第6条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の配布を受ける個人及び団体は購読会員とする。
- 第7条 特別の場合に限り、前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる。
- 第8条 会員には、「経済論叢」を配布する。ただし、臨時特別号はこの限りでない。
- 会計
- 第10条 会員は、左の会費を納めなければならない。
- | | | | | | |
|---------|----|-----------|---------|----|--------|
| 1. 正会員 | 年額 | 7,500円 | 2. 学生会員 | 年額 | 7,500円 |
| 3. 賛助会員 | 年額 | 10,000円以上 | 4. 購読会員 | 年額 | 7,500円 |

—— 既 刊 目 次 ——

第147巻 第4・5・6号

社会統計学の「外敵」と「内敵」(1).....	長	屋	政	勝
外国人労働者の労働条件.....	久	本	憲	夫
マレーシアの石油権益における連邦と州の対立 (1)	中	島	健	二
地方財政統制手段としての地方交付税 (2)	李		昌	均
1930年代の朝鮮における都市の構築と生成.....	松		永	達
カルドアの市場理論と価格論.....	服		部	幸
自由貿易体制下の英国糖業 (1)	大		沼	穰
大世紀転換期英国における地価課税運動 (1)	藤		原	哉
組織における人格の分裂と統合のメカニズム.....	磯		村	一
生活保護人員経費低下の促進要因としての行政メカニズム.....	田		中	和
				きよむ

第148巻 第1・2・3号

固有価値の経済学.....	池	上	惇	
社会統計学の「外敵」と「内敵」(2).....	長	屋	政	勝
マレーシアの石油権益における連邦と州の対立 (2)	中	島	健	二
自由貿易体制下の英国糖業 (2)	大		沼	穰
大世紀転換期英国における地価課税運動 (2)	藤		原	一
スコットランド坑夫繫縛制変遷概観 (1)	加		藤	一
アメリカ鉄鋼資本の多角的事業展開と 日米合併企業の位置づけ (1)	石	川	康	宏
オルタナティブ・エコノミーとしてのプレビッシュ理論.....	安	原	有	毅
「国民経済」の「自立性」に関する一考察.....	南		本	哲
日本における塩化ビニール産業の勃興とその影響.....	岡	本	利	生

執筆者紹介 (掲載順)

本山美彦	京都大学教授	依田高典	京都大学大学院学生
今久保幸生	京都大学助教授	森岡真史	京都大学大学院学生
加藤一弘	京都大学大学院学生	藤井深	京都大学大学院学生
石川康弘	京都大学大学院学生	藤井秀樹	京都大学助教授
安原毅	京都大学大学院学生	角山榮	和歌山大学名誉教授 奈良産業大学教授
国宗浩三	京都大学大学院学生	山本有造	京都大学教授

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京都大学経済学会
振替口座京都9-17219番

1. 会費年額 7,500円 (前納)

1. 会員各位の現住所、氏名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。

※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

平成3年11月25日印刷
平成3年12月1日発行

編集兼
発行人

京都大学経済学会

印刷所

内外印刷株式会社

京都市南区吉祥院池田南町13

発行所

京都大学経済学会

606 京都市左京区吉田本町
振替口座京都9-17219番

発売所

株式会社有斐閣

101 東京都千代田区神田神保町2-17
振替口座東京6-370番
本郷支店 113 文京区東京大学正門前
京都支店 606 左京区田中門前町44

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 148, No. 4 • 5 • 6

October-December 1991

CONTENTS

Memorial Address	
The Portrait and Brief Biography of the Late Emeritus Professor Dr. Yasuzo Horie	
Gerard de Malynes and the Theory of Foreign Exchanges (1).....	<i>Yoshihiko MOTOYAMA</i>
Das Management der Leistungsförderung in der deutschen elektrotechnischen Industrie 1873-1903/04 (4).....	<i>Sachio IMAKUBO</i>
Historical Changes in the System of Life-binding of Colliers in Scotland (2).....	<i>Kazuhiro KATOH</i>
The Diversified Management of U. S. Steel Capitals and the Japan-U. S. Joint Ventures in the Steel Industry (2).....	<i>Yasuhiro ISHIKAWA</i>
“Dolarization” in Less Developed Countries	<i>Tsuyoshi YASUHARA</i>
Sustained Inflation and Government	<i>Kozo KUNIMUNE</i>
Fundamental Study about Time Preference	<i>Takanori IDA</i>
Two Models of Short-term Adjustment Process: On Differences of Inventories' Functions by Market Type (1)	<i>Masashi MORIOKA</i>
Additional Depreciation and Replacement Cost Depreciation.....	<i>Fukashi FUJII</i>
Note on the FASB's Discussion Memorandum in 1976	<i>Hideki FUJII</i>
To the Memory of the Late Emeritus Professor, Yasuzo Horie.....	<i>Sakae TSUNOYAMA</i> <i>Yuzo YAMAMOTO</i>
Complete Index to Vol. 147, 148	

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)